

呉医療センターにて2015年～筋病理診断を受けられた方へ

この度、呉医療センター 脳神経内科で2015年4月～筋病理診断を行われた際の筋病理写真の一部について、他の研究機関で実施される下記研究に対し提供を行います。本研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、利用目的等を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

この研究課題に対し筋病理写真、筋病理診断名を利用することにより、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ございませんが、ご自身の筋病理写真、筋病理診断名を利用・提供して欲しくない場合は、問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、利用・提供して欲しくないことを申し出られても、なんら不利益を受けることはございません。ただし、統計学的なデータ解析が行われ研究が進んだ場合、同意の撤回に伴う情報の消去が困難な場合もあることをご確認ください。

1. 対象となる方：呉医療センター 脳神経内科で2015年4月～筋病理診断を受けられた方

2. 試料情報の提供のみを行う者：呉医療センター 脳神経内科 倉敷 毅志

3. 試料情報を提供を行う研究課題名と研究代表者又は研究責任者

研究課題名：AI（機械学習）を用いた筋病理診断システムの feasibility study

研究期間：2023年2月7日より2026年3月31日まで

研究代表者(研究責任者)：国立精神・神経医療研究センター神経研究所 疾病研究第一部 西野 一三

4. 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について

試料：筋病理写真（取得方法）筋病理診断に際し、診療の一環で撮像されたもの

情報等：筋病理診断名（取得方法）筋病理診断の際に得られた診断名

5. 試料・情報の利用目的及び利用方法

日本アイ・ピー・エム株式会社の協力により国立精神・神経医療研究センターにて既に構築済のAI（機械学習）を用いた筋病理診断システムを用いて、筋病理写真から自動的に診断できるシステムを feasibility study として使用し、AIによる筋病理診断と実際の筋病理診断の正答率を比較します。このシステムの有用性が向上すれば、将来的には、筋病理専門医がいない地域であっても、インターネットを介して自動診断が行えるようになると期待されます。

本システム開発で使用するデータは筋病理写真と診断名のみであり、個人を特定できる情報は使用しません。

6. 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

機関名：呉医療センター

所属：脳神経内科 氏名：倉敷 毅志

電話番号：0823-22-3111（代表）